

# 志摩ってどんなところなん？

志摩市のPR動画  
はこちらから  
ご覧いただけます！



ごあいさつ

志摩市長 橋爪 政吉

Mayor of Shima Masayoshi Hashizume

私たちの志摩市は、豊かな自然に恵まれ、古来「御食国（みけつくに）」として朝廷に海の幸を献上してきた深い歴史を持つまちです。この豊かな自然と人々の営みが共生する姿は、世界からも高く評価され、2016年には「G7伊勢志摩サミット」、2023年には「G7三重・伊勢志摩交通大臣会合」の開催地として、また2025年には「第44回全国豊かな海づくり大会」の開催地として、日本全国、そして世界中から大きな注目を浴びてまいりました。

なかでも、波穏やかな英虞湾は、**真珠養殖産業発祥の地**として知られています。志摩の海が育む真珠は、単なる宝石ではなく、自然の恩恵と人々のたゆまぬ努力が結晶した「志摩の誇り」そのものです。

真珠養殖の現場を覗くと、そこには代々受け継がれてきた職人の細やかな技があります。真珠づくりに使われる道具の多くは、各家庭や作業場ごとに、使い勝手に合わせて角度や長さを微調整した「オリジナルの道具」です。自らの手に馴染むよう工夫を凝らしたその道具から、世界を魅了する美しい真珠が生まれます。

私は市民の皆さまもまた、それぞれの暮らしに創意工夫を凝らし、自分らしい彩りをもって「オリジナルな人生」という名の輝きを放っていると感じます。それが、志摩市の発展を支える一番の原動力であり、このまちが誇る最大の魅力です。

要覧をご覧になった皆さまに、ぜひ志摩市へ訪れていただき、豊かな自然と、その中で生活している人情あふれる市民の皆様の輝きを感じていただければ幸いです。

## 市の概要

志摩市は、ほぼ全域が伊勢志摩国立公園という圧倒的な自然に囲まれたまちです。英虞湾に点在する島々が織りなす景観は、ここでしか見れない絶景です。年間を通じて温暖な気候に恵まれ、冬でも過ごしやすく、ゆったりとした時間が流れているのがこのまちの魅力です。

漁業や農業が盛んなため、食卓には常に新鮮な海の幸・山の幸が並びます。近年では、その豊かなフィールドを活かしたサーフィン、サップ、カヤックなどのマリナクティビティも充実。穏やかな気候と豊かな自然の中で、心身ともにリフレッシュできるアクティブなライフスタイルが叶う場所、それが志摩市です。



市の魚



伊勢えび

市の鳥



シロチドリ

市の木



ねむの木

市の花



はまゆう

市章



全部答えたら、  
まめ、しっかり  
志摩の人やわ！

## 志摩市クイズ



Q1

志摩市のPR  
キャラクター  
の名前は？

A



B



Q2

真珠が生まれた  
この海の名前は  
「英虞湾」。  
なんて読む？



Q3

全国には登  
れる灯台が  
16基ありま  
すが、志摩市には何基  
あるでしょう？

クイズの答えは  
P12を  
ご覧ください。

